

うえだ 環境市民会議 News

第52号

うえだ環境市民会議の活動には、誰でも、どのプロジェクトチームにも参加できます。参加ご希望の方は、生活環境課までご連絡ください。豊かな環境を未来に残すために、一緒に活動しましょう。

この情報誌は自治センター、公民館、図書館、情報ライブラリー、市生活環境課の窓口で配布しております。

発行：うえだ環境市民会議

〒386-8601 上田市大手一丁目11-16

上田市生活環境課内

電話：0268-23-5120

FAX：0268-22-4127

E-mail seikan@city.ueda.nagano.jp

「環境をよくしたいひと 大集合2019」の感想

うえだ環境市民会議企画運営委員 新田 詔三

今回のイベントは、どの実施団体もすばらしい意義ある内容ですが、塩田公民館大ホールでの開催では参加者が少なく、小ホール（80人収容）位が妥当で、会場で発表者と参加者がコミュニケーション豊かに語り合え、今後の行動認識となれば理想です。

「環境」とは何か？ という基本的な考えを「ISO14001の環境の定義」から考えれば、下の図1のような私達の身の回りのすべてを、プラス思考で改善することだといえます。

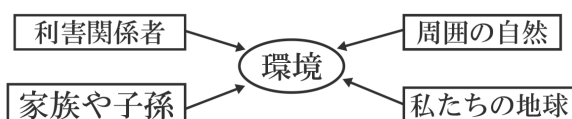
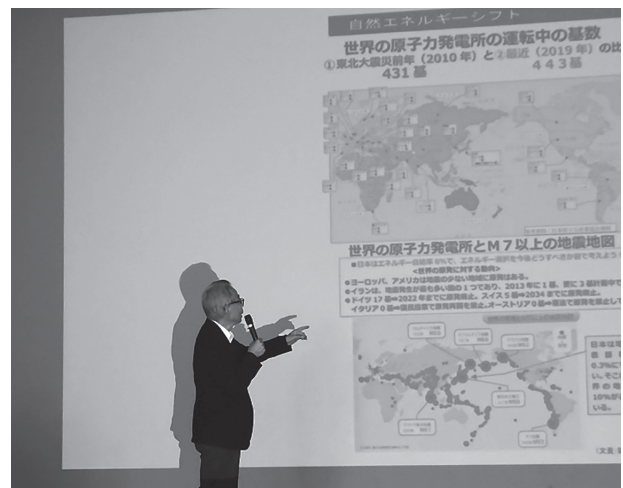


図1

結集を良くするためにも、幅広く、中学生、高校生、大学生、企業、団体の発表も働きかけ、その家族も参加され、未来を語り合える会合になればと考えます。

人が会合に参加したいと思うのは、価値論的に述べれば参加することで実際生活に役立つものであり、私達が五感をとおして快適さを味わえ、一番大事なはそのイベントが他者・社会貢献に役立てられるかによると言われています。

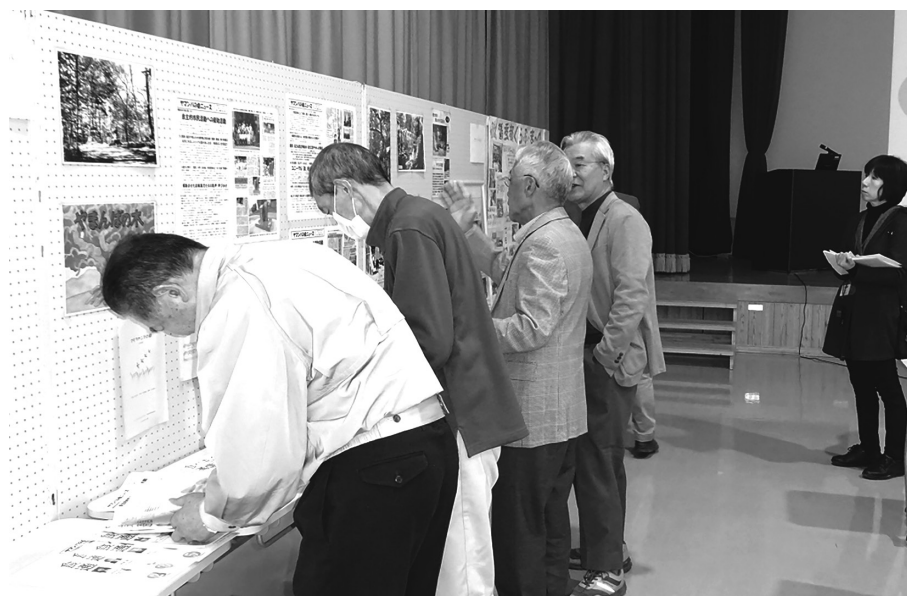
次回には更に改善され、参加者が希望を
持てるイベントになることを期待します。



▲発表の様子

活動発表団体一覧

活動発表団体名・担当者	活動内容紹介
① うえだ環境市民会議 (自然エネルギーシフト) 新田 詔三、柴崎 茂利、村山 顕	自然エネルギーへの転換を推進し、特に原発の抱える問題について考え、市民への啓発活動を実施しています。
② 上田市レジ袋削減推連絡会 山口 春香	地球温暖化の原因であるCO ₂ の削減の取り組みとして、レジ袋削減の活動をしています。
③ うえだ環境市民会議 (ごみ減) 町田 勉	家庭から出る生ごみをボカシを使って肥料にして、生ごみを減量化しつつ安心・安全な野菜を作っています。
④ 壺都くらぶ・ま〜ゆ 竹内 秀夫	地域通貨ま〜ゆでモノ・コトを交換し、持続可能な暮らしを実践しています。
⑤ ヤマンバの会 村山 隆	里山の老松と対話して26年間。「環境」を切口に、身近な自然を護る市民により組織された自主的団体です。
⑥ 自然エネルギー上小ネット 中村 竜生	CO ₂ 排出量の削減の為に、企業・家庭の省エネのアドバイス、出前講座を実施すると共に、省エネの実践者、専門家の育成を行う。またSDGsの普及、企業のエコアクション21の認証・取得の助言に努める。水道凍結防止帯の節電機器の実験データの発表。
⑦ 上田地球を楽しむ会 林 一六	上田市周辺の自然・文化・民俗について調べ楽しんでいる。特に、風穴の研究や里山のCO ₂ 吸収熱発電（ゼーベック発電）の研究をしている。
⑧ ヴィーガン・フォレスト 竹内 紀子	地球温暖化にSTOPをかけるために、誰にでも今日からすぐにできる唯一のこと：食卓から肉を減らそう。



▲交流会の様子